

## トイレ磨きの会 (6月22日) ～地域を美しくする会の皆さんへ～お礼の手紙文から～

①去年もトイレ磨きしたけれど、いざその時になるとやっぱり少し足がすくんでしまいました。でも、2年生だし後輩のお手本にならないと…と思って頑張りました。やってみると、去年より抵抗感が少なく、意外に奥まで手を入れることができました。リーダーの人に教えていただき、しっかりこすりました。1年生と協力して最後にOKしてもらえてうれしかったです。

なんか去年より終わった後の達成感が大きいと感じました。ピカピカのきれいになったトイレを見て、大切に使用したいいけないなあと改めて思いました。トイレ磨きは意外に楽しかったです。来年は最後のトイレ磨きです。来年もよろしくお祈りします。(2-1 Oさん)



終了後、地域を美しくする会の皆さんと、握手で交流会



②地域を美しくする会のみなさまが毎年来てくださっているおかげで、日浦中に「トイレ磨き」という伝統があります。ぼくはサブリーダーだったので、みんなをちゃんと引っ張っていくぞと思っていたのですが、やってみるとぼくも気づかなかつたり分からなかつたりでした。そういうところを、三島さんはわかりやすく教えて下さいました。

掃除を終えたとき、ぼくもたくさん達成かんがあったのですが、一年生が「楽しかった」とか「手が輝いている」などと本当に言うてくれたのでびっくりしました。

ぼくたちが、つぎ、みなさんとあうのは卒業する時なので、その時もよろしくお祈りします。来年のトイレ掃除も楽しみにしています。(2-1 Yくん)



## 授業参観・進路説明会 (6月14日)

保護者の皆さんがたくさん来校してくださいました。1年生は体育館で「親子で学ぶ進路学習」です。1年生全員と出席率48%の保護者が、夢と希望の実現そして明るい未来に向けての時間を親子で共有しました。3年生は第1回進路説明会です。参加率60%。視聴覚室に真剣な保護者の姿があり、熱心にペンを走らせておられました。

保護者も「あなたの進路を真剣に一緒に考えていくからね。今年一年、一緒に進路を考えようね」というスタンスをわが子に向かって見せてくださいました。

今年度、保護者の来校者数を上げようと取り組んでいる日浦中学校でした。



## ワンダフルコンサート (6月2日)

日浦中学校区内にある高齢者施設(「IGL ゆうゆう」の特養・グループホーム・デイケア、ファミリーホーム)の利用者の方々をお招きして、吹奏楽部コンサートをを行いました。一昨年度まで夏休みに開催していたのですが、「暑さ」対策のため、昨年度から入梅前の実施となりました。バスで到着した皆さんを、手を引いて体育館に案内する生徒達、車椅子を押す生徒達の姿は、ほほえましいふれあいのそのものです。

当日は、80数名の利用者のみなさんとスタッフ職員の方方で、暖かく優しい雰囲気にも包まれました。AKB48のヒット曲から、「天城越え」、昔懐かしい童謡など、楽器紹介とともに演奏しました。館内には、人生の先輩方の口ずさむ歌声がずっと続きました。日浦中学生の良さがあふれる空間・時間でした。涙を出して喜んでいただく方々もあり、また、生徒達には達成感の笑顔がありました。核家族化が叫ばれ、日ごろ高齢者と接する機会の少ない中学生にとって、あさひが丘に住む中学生としてできることを考えるよいスタートとなりました。



## 生徒の活躍

広島市中学校選手権大会

陸上部 山本 宏樹くん 4種競技(砲丸・走高・4百・ハードル) 8位  
7月中旬の県大会へ向けて練習中!! 応援をよろしく。

安佐北区PTA  
ソフトバレー大会



選手応援/会長・校長とバチリ

## 7月分諸経費

口座引落日は7月5日(木)

7月は年間実習費の納金をお願いします。

1年生	5285円	技術科木材費など
ひかり	3900円	技術科・美術科材料費など
2年生	3900円	家庭科調理実習費・技術科茄子の栽培など
3年生	5075円	技術科ペン立て材料費など

7月分給食を申込みれた家庭では、さらに

全学年	3710円	(265円×14日分)
ひかり	2915円	(265円×11日分)

を合算して、手数料10円とともに引き落します。ご確認をお願いします。



中学生 池田 一也 14歳  
 僕たちの中学校では、年に1回授業の一環としてトイレ磨きを2時間かけてします。

普通のトイレ掃除とは違って、素手で便器に手を入れて奥の方を洗い水あかやカビを取ります。このような作業を、授業の一環として取り入れているのは僕たちの学校だけではないでしょうか。

1年生の時みんな「汚い」「嫌だ」などと弱音を吐きながら作業していますが、学年が上がるにつれて汚く感じなくなりました。

ヤングスポット

ました。作業への集中力がついてくるのに加えて、終わった後に達成感があるからだと思います。

先日、3年生最後のトイレ磨きがありました。みんな素足でトイレに入り、素手で掃除道具をつかんで隅までヒカリ力にしました。毎年、作業の指導をしてももう人たちがからもほめてもらえました。

最後のトイレ磨きは、今までのトイレ磨きでついた力を発揮することができました。

(広島市安佐北区)

H23年12月17日付中国新聞より

この春3月に卒業した先輩の作文が12月17日掲載されました。それに対する一般の新聞購読者からの反響の声が1月11日掲載されました

心も輝くトイレ磨き

主婦 かた驚いた。

中村 肇 74歳 一昨年の紅白歌合戦で昨年12月17日付広島欄 植村花菜さんが「トイレのヤングスポット」に載った中学生の池田一也さんの投稿「トイレ磨きで達成感」に感心した。小2の年に1度、授業の一環として時間かけてトイレ磨きを、それも素手で便器に手を入れて奥の方を洗い、水あか、カビを取るといふ。

このような作業をする学校が、いままであつた所が分かり、隅々まで奇

輝いているように感じると何事にも立ち向かう。池田さんの学校の方針。この学校で3年間過とができるを確信してに被服し、心も体も光りこした生徒たちは、きつる。(岩国市)

H24年1月11日付中国新聞より



アルポラ君が焼印されたマドレーヌ



2年生有志による制作風景

